Creative Enzymes®

ネイティブT4感染大腸菌ポリヌクレオチドキナーゼ

Cat. No. NATE-0605

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ポリヌクレオチドキナーゼは、ATPのγ-リン酸を単鎖および二本鎖の核酸（DNAおよびRNA）と3'-ヌクレオシド一リン酸の5'ヒドロキシル末端に転送する「前方反□」を触媒します。ADPを含む交換反□では、酵素は5'-末端リン酸基とATPの交換を触媒します。3'-ホスファターゼ活性により、酵素はリン酸化ポリヌクレオチドから3'-リン酸基を除去することができます。
用途	適している用途: • 5′末端ラベリングによる配列決定または核酸タグ付け（DNAおよびRNA） • オリゴヌクレオチドの5′リン酸化 • リン酸化ポリヌクレオチドからの3′-リン酸基の除去
別名	ポリヌクレオチド 5'-ヒドロキシルキナーゼ; EC 2.7.1.78; 37211-65-7; ATP:5'-デフォスフォポリヌクレオチド 5'-ホスファターゼ; PNK; ポリヌクレオチド 5'-ヒドロキシルキナーゼ (リン酸化); 5'-ヒドロキシルポリヌクレオチドキナーゼ; 5'-ヒドロキシルポリリボヌクレオチドキナーゼ; 5'-ヒドロキシルRNAキナーゼ; DNA 5'-ヒドロキシルキナーゼ; DNAキナーゼ; ポリヌクレオチドキナーゼ; ポリヌクレオチド 5'-ヒドロキシキナーゼ

製品情報

由来	T4感染大腸菌
形態	緩衝された水性グリセロール溶液
EC番号	EC 2.7.1.78
CAS登□番号	37211-65-7
分子量	mol wt 33 kDa
活性	10単位/μL
濃度	10単位/μL
単位定義	1ユニットは、37°Cで30分間、マイクロコッカスヌクレアーゼ処理されたDNAの5'末端に1ナノモルの32Pを転送する触媒作用を持ちます。転送は、酸不溶性物質への取り込みとして□出されます。

保管・発送情報

保存方法	−20°C